

ワークショップ

最早期の記憶と運命の反復

講師 **小川豊昭**

(名古屋大学大学院精神健康医学 / 総合保健体育科学センター教授)

2012年3月2日(金) 19:00-21:00

東京大学駒場キャンパス 理想の教育棟 (21KOMCEE) 301号室

司会 原和之 (UTCP)

使用言語 日本語 | 参加無料

要登録 (定員 15名)

本企画はワークショップ形式で行われます。参加される方は、祖父母のエピソードと最早期の記憶 (覚えている限りもっとも古い記憶とそのころの家庭の状況) をあらかじめご準備のうえご参加ください。ワークショップ内で分析を行います。登録方法については UTCP ホームページ (<http://utcp.c.u-tokyo.ac.jp/>) 内の、本ワークショップ関連ページをご覧ください。

講演者プロフィール

小川豊昭 (おがわとよあき)

名古屋大学大学院総合保健体育科学センター教授、医学博士、精神分析医 (国際精神分析学会正会員)。精神分析学、精神病理学を専門とする。主な研究分野は、人格障害の精神分析的・精神病理学的研究、うつ病の精神療法、思春期青年期の精神分析的・精神病理学的研究。クライン派精神分析の技法論の研究を行っている。共訳書にベティ・ジョゼフ『心的平衡と心的変化』、岩崎学術出版社、2005年、ロラン・シェママ『精神分析事典』、弘文堂、(1995年) 2002年、ジャック・ラカン『精神分析の四基本概念』、岩波書店、2000年、編著書に『精神分析学を学ぶ人のために』、世界思想社、2004年など。

主催

東京大学グローバル COE 「共生のための国際哲学教育研究センター」 (UTCP)

The University of Tokyo Center for Philosophy <http://utcp.c.u-tokyo.ac.jp/>